

THE FLOW

入浴にまつわるカルチャーハブ THE FLOW（ザ・フロー）

2024年2月26日（月）大阪・御堂筋 にオープン



Photo : Takumi Ota

1962年創業の風呂の専門メーカー、日ポリ化工株式会社は、2024年2月26日（月）、大阪・御堂筋に、入浴文化の発信と創発の場として、カルチャーハブ< THE FLOW（ザ・フロー）>をオープンし、かつてないアプローチで“湯に浸かる”行為を掘り下げます。

< THE FLOW >は、入浴時の高揚感をアートとして可視化するギャラリー、行為としての入浴の可能性を探求するラボ、その2つの活動を基軸としたカルチャーハブです。

時の流れ、感情の流れ、体内の酸素や血のめぐり、思考・アイデアの流れ、御堂筋を行き交う人々、さまざまな「FLOW／風呂」がここで交わり合い“湯に浸かる”行為や意味を研ぎ澄まします。

THE FLOWはあらためて入浴を文化として醸成したい。そして入浴の深化をそのまま、人間の進化へと導きます。そして、今後、ブランドやクリエイターとのコラボレーションを企画し、入浴の深化を探求します。

TERUHIRO YANAGIHARA STUDIOがインテリアデザインを手掛けた空間に、作家・小山泰介が制作した作品を展示します。< THE FLOW >のビジョンを体感できる空間で、入浴文化の新たな価値を可視化してまいります。

THE FLOWのラボとは

入浴時間と隣接する多種多様なジャンルと、あたらしい生活概念を生み出すことを目的に活動するオープンな場です。ワークショップや発表など、異業種の知見と風呂をかけ合わせることで、愉しく、創造性豊かなシナジーをもたらします。

ショールーム概要

名称：THE FLOW（ザ・フロー）

住所：〒541-0056 大阪府大阪市中央区久太郎町3-6-8 JRE御堂筋ダイワビル1階

最寄駅：Osaka Metro「本町駅」より徒歩3分

TEL：072-990-2500（代表）

営業時間：10:00～18:00 ※事前予約制

定休日：土日祝

ウェブサイト：the-flow.jp

Instagram：@theflow_bath（https://www.instagram.com/theflow_bath/）
#theflow

開業日：2024年2月26日（月）

平米数：280平米（ショールームエリアのみ）

運営：日ポリ化工株式会社

THE FLOW Creators Interior design：TERUHIRO YANAGIHARA STUDIO

Artist：小山 泰介

Sound Design：SO

Visual & Sound engineering：ルフトツーク

Context & Produce：Polar Inc.

ご予約について

THE FLOWは完全予約制にて鑑賞が可能です。

※鑑賞についてはリンクよりお申し込みください。<https://select-type.com/rsv/?id=XhYwhzBR1tY>

※予約不要でTHE FLOWをお楽しみいただける「THE FLOW オープニング」「ナイトギャラリー」の開催を下記の要領で予定しています。

※7:00～23:00までは御堂筋沿いのウィンドウから一部映像作品をお楽しみいただけます。

特に夜間の鑑賞がおすすめです。

THE FLOW オープニング（事前予約不要）

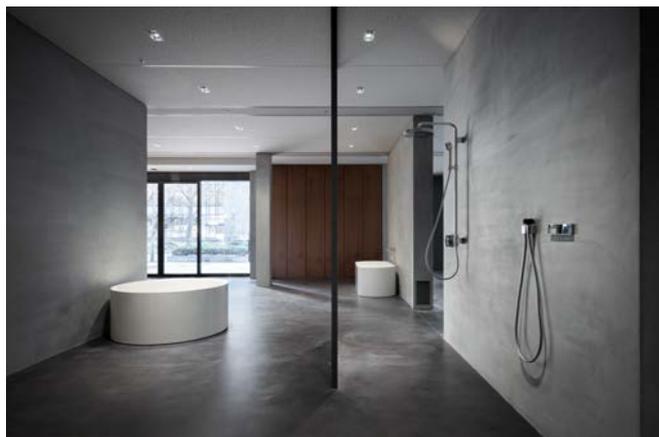
期間：2024年2月26日（月）～3月6日（水）平日17:30-20:00 ※入場無料

写真家・小山泰介が表現する入浴の高揚感「Universal Flowing」。THE FLOW グランドオープンを記念した特別な作品を初公開します。

ナイトギャラリー（事前予約不要）

期間：2024年4月15日（月）～4月26日（金）平日17:30-20:00 ※入場無料

写真家・小山泰介が表現する入浴の高揚感「Universal Flowing」の、春の鑑賞ウィークを開催します。夕方から夜間にかけて、作品の没入感と映像や音から喚起される特別な高揚感をお楽しみください。



Photo：Takumi Ota

日ポリ化工とTHE FLOW

日ポリ化工は1962年創業のユニットバスのパイオニアとして、そして風呂の専門メーカーとして、これまで多様な浴室空間と文化創造に尽力してきました。その一方で、ライフスタイルや居住空間、価値観の変化などから「湯に浸かる」という行為は日常のシーンではなく、温泉旅行に代表されるような非日常のシーンへと徐々にシフトしてきているのもまた事実です。

THE FLOWは入浴の多様性が行き交う、あたかも交差点のような場所「カルチャーハブ」として位置づけました。日ポリ化工だけではなく、入浴に接点のあるさまざまな企業や団体、そしてアーティスト・研究者などの個人が主体的にこの場所を活用することができます。ここを訪れた人々と一緒に風呂の魅力を互いに高め合いながら、日本から世界に誇る入浴文化を発信していく。そんな理想に向けたシンボルのような場所として、THE FLOWは、これからさまざまな活動を行っていきます。

SPACE DESIGN / TERUHIRO YANAGIHARA STUDIO

ニュートラルな空間を生み出すために床や壁にはモルタルを使用し、列柱に挟まれるバイブレーション仕上げのアルミニウム素地はアートが放つ光をぼんやりと返照します。単なる作品の展示ではなく、入浴時の高揚感・入浴の持つ潜在能力を空間全体に映し出す役割を担い、より体験的な空間作りにフォーカスしたスペシフィックなショールームとしました。

また、列柱や壁により緩やかに空間を区切ることで、バスタブやアートそれぞれが象徴的に見える場所をつくりながら、キッチン・テーブルの置かれた商談スペースからはインテリアの延長として。ギャラリーからはアート空間の延長としてバスタブを感じられるような一体的な空間を目指しています。

柳原 照弘 Teruhiro Yanagihara <https://tystudio.fr/>

1976年香川県生まれ。「状況をデザインする」という思考から生み出されるクリエイションはプロダクト、空間デザイン、ブランドディレクションまで国内外の多岐に及ぶ。

<https://tystudio.fr/>

ARTWORK / 小山泰介

作品名：Universal Flowing (2024)

THE FLOWが目指す入浴体験。それは、自宅に帰ってバスタブにのんびりと浸かる以上の経験を生み出そうとしているのだと理解しました。入浴といえばリラックスやマインドフルネスのようなイメージが先行しがちですが、以前からその先には深い没入感を感じる瞬間があるのではないかと考えていました。緊張から解放されている状態だからこそ接続できる回路が実は誰にでも存在していて、瞑想状態の中に突如として覚醒状態が訪れるような…。入浴中にアイデアが突然浮かぶことも、どこかそれに近い体験かもしれません。

THE FLOWの最初のプロジェクトとなる今回の作品では、全体としては曖昧ではっきりと焦点が合わない視界の中で、どこか1点だけシャープに見えるような、そんな入浴中に見えてくる特別な景色をギャラリー空間に展開したいと考えました。

小山 泰介 Taisuke Koyama <https://tiskkym.com/>

写真家。1978年生まれ。東京出身。生物学や自然環境について学んだ経験を背景に、実験的なアプローチによる写真作品や映像作品を発表している。

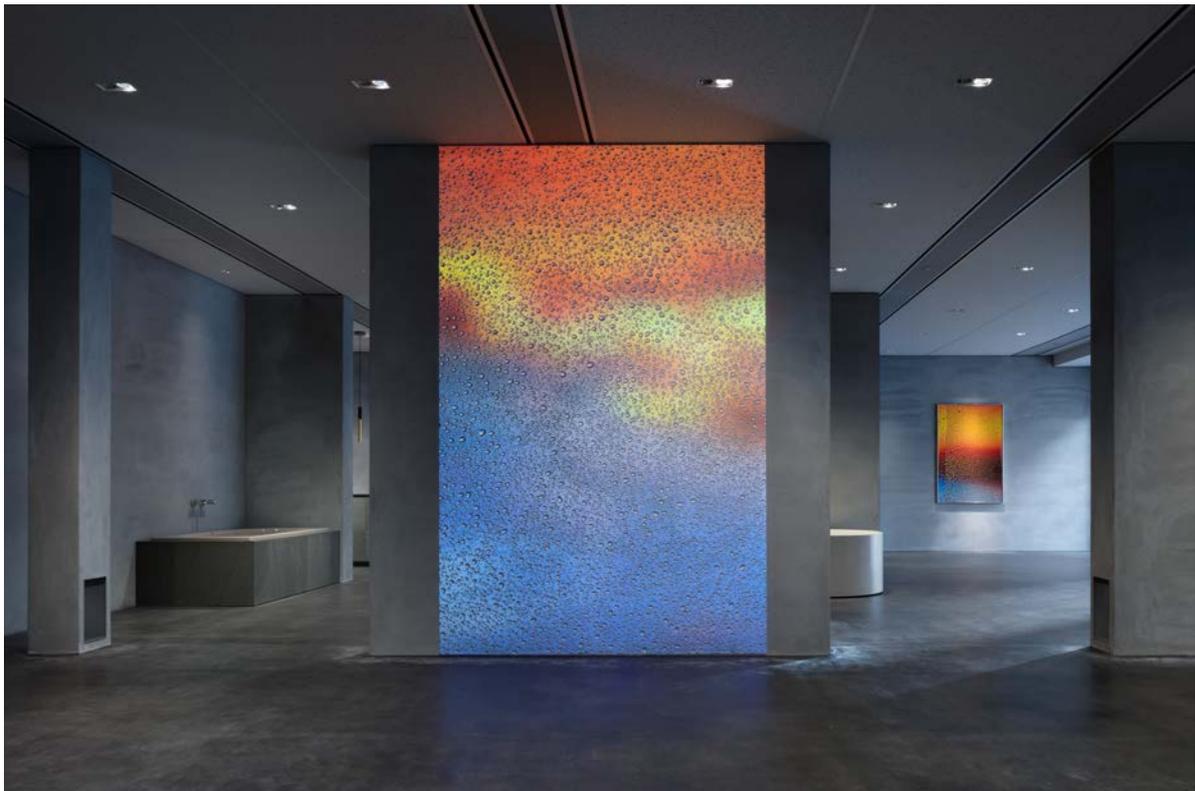
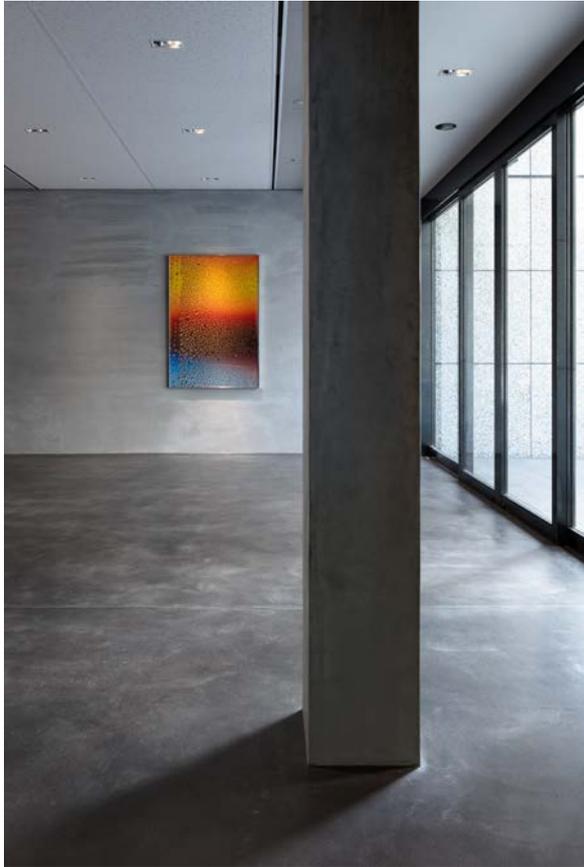


Photo : Takumi Ota

プレスに関するお問合せ先 | HOW INC.
MAIL. pressrelease@how-pr.co.jp
TEL. 03-5414-6405

お客さまお問合せ先 | THE FLOW
Website. the-flow.jp